

情報公開文書（オプトアウト文書）

「非自発入院歴を有する解離性同一性障害患者の臨床的特徴および関連因子」に関する研究

神奈川県立精神医療センターでは、解離性同一性障害と診断されている患者さんを対象に、電子カルテに記載された診療録を用い「非自発入院歴を有する解離性同一性障害患者の臨床的特徴および関連因子」に関する調査する研究を実施しています。この研究は、非自発入院歴を有する解離性同一性障害患者さんの、今後の治療方針の決定や適切な支援をおこなうために役立つと考えております。

研究課題名	「非自発入院歴を有する解離性同一性障害患者の臨床的特徴および関連因子」に関する研究
研究の対象	2016年4月1日～2026年6月5日の間に神奈川県立精神医療センターで解離性同一性障害と診断されており、研究責任者が主治医または指導医として関わった方を対象とします。
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	非自発入院をする解離性同一性障害患者さんの臨床的特徴や関連因子を理解することで、治療方針の決定と適切な支援に役立てる目的のために調査し、検討します。ただし、患者さん個人が特定できないように匿名化して調査するため、個人情報が入外部に漏れることはありません。プライバシーには十分に配慮します。
研究期間	承認日～2026年9月まで
研究に使用する試料・情報の種類	電子カルテの診療録情報（当院初診時年齢、当院 DID 診断時年齢、性別、性的マイノリティ、トラウマ関連症状、精神作用物質の乱用歴、食行動異常、併存精神疾患、過去の虐待の有無と虐待の内容、種々の解離症状、過量服薬歴、自傷歴、自殺企図歴とその内容（縊首と飛び降り）、救急搬送歴、警察介入歴、逮捕歴、就労歴と最終受診時の就労の有無、福祉の利用の有無、通院継続の有無、治療中断とその理由、住居環境、最終受診から直近2年間の自傷または過量服薬や非自発入院の有無、当院の総入院回数、DID 診断後の当院入院回数、反復入院（DID 診断後3回以上の入院）の有無、医療保護入院回数、措置入院回数など）
研究実施期間（研究組織）	主研究機関：神奈川県立精神医療センター 研究責任者：西村 康平
外部への試料・情報の提供とその方法	外部への試料・情報の提供はいたしません。
情報の管理について責任を有する者・所属	西村康平（神奈川県立精神医療センター）

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2022 年 4 月 1 日施行）に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

本研究は神奈川県立精神医療センター内で実施しております。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、開示すべき利益相反はありません。本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。研究データから情報を削除いたします。その場合も診療において不利益を被ることはございません。尚、調査と検討が進み統計的処理が実施、公表された場合には、情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口は神奈川県立精神医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先： 研究責任者 西村 康平
地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立精神医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-822-0241